

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 9 月 26 日(2024.9.26)

【公開番号】特開 2023-105399(P2023-105399A)  
【公開日】令和 5 年 7 月 31 日(2023.7.31)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-142  
【出願番号】特願 2022-6187(P2022-6187)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 1

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 9 月 17 日(2024.9.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【請求項 1】

有利区間と非有利区間とを備え、

有利区間には、ストップスイッチの操作情報を報知可能な報知遊技状態と、ストップスイッチの操作情報を報知しない非報知遊技状態とを備え、

有利区間かつ非報知遊技状態における演出ステージの数は、有利区間かつ報知遊技状態における演出ステージの数より多く、

遊技者に有利となる特定の遊技状態への移行を報知する特定演出を構成するカット数（「カット数」とは、切れ目なしに連続する動画像を 1 カットとしたときの一演出でのカット数を指す。以下同じ。）の平均値は、前記特定演出以外の各演出を構成するカット数の平均値よりも少ない

30

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する（カッコ書きで、対応する実施形態の構成を示す。）。

40

本発明（第 13 実施形態）は、

有利区間と非有利区間とを備え、

有利区間には、ストップスイッチの操作情報を報知可能な報知遊技状態（A T）と、ストップスイッチの操作情報を報知しない非報知遊技状態（非 A T）とを備え、

有利区間かつ非報知遊技状態における演出ステージの数（図 165 中、番号「0 0 1」～「0 0 6」）は、有利区間かつ報知遊技状態における演出ステージの数（図 165 中、番号「0 0 9」）より多く、

遊技者に有利となる特定の遊技状態への移行を報知する特定演出を構成するカット数（「カット数」とは、切れ目なしに連続する動画像を 1 カットとしたときの一演出でのカット数を指す。以下同じ。）の平均値（図 166 中、演出 20 のカット数「1」）は、前記

50

特定演出以外の各演出を構成するカット数の平均値よりも少ない  
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50